

第1学年 国語科 年間学習計画

目 標	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。	
(1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。	

第1学年 算数科 年間学習計画

目 標	
数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。 (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。 (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	

第1学年 生活科 年間学習計画

目 標	
具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 (2)身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。 (3)身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自身をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。	

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学 期	4	はるがきた おはなしきたいな なんていおうかな かくこたのしいな どうぞよろしく こんなものつけたよ うたにあわせてあいうえお	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
	5	こえにだしてよう よくきてい、はなそう ことばをさがそう はなのみち としょかんへいこう かきとかぎ がんをつくろう ねこと ねっこ	
	6	わけをはなそう おばさんとおばあさん あいうえおであそぼう つぼみ おもちゃとおもちゃ おおきくなった おおきなかぶ	
	7	はをへをつかおう すきなこと、なあに おむすびころりん こんなことがあったよ としょかんとかなかよし	
	9	こえをあわせてよう みんなにしらせよう ことばをみつけよう やくそく かたかなをみつけよう うみのかくれんぼ かずとかんじ くじらぐも まちがいなをおそう しらせたいな、見せたいな かん字の はなし ことばをたのしもう	
	10	じどう車くらべ じどう車ずかんを つくろう かたかなをかこう どんなおはなしができるかな	
	11	ためぎの糸車 日づけとよう日 てがみで しらせよう むかしはなしをよう／おかやのおなべ	
	12	なりきってようもう くわしくきこう ことばであそぼう どうぶつの赤ちゃん ものの名まえ わらしべちょうじゃ かたかなのかたち ことばをあそびをつくろう これは、なんでしょう	
	1	ずうっと、ずっと、大すきだよ にているかん字 いいこといっぱい、一年生	
	2	はるがきた おはなしきたいな なんていおうかな かくこたのしいな どうぞよろしく こんなものつけたよ うたにあわせてあいうえお	
	3	こえにだしてよう よくきてい、はなそう ことばをさがそう はなのみち としょかんへいこう かきとかぎ がんをつくろう ねこと ねっこ	
	4	わけをはなそう おばさんとおばあさん あいうえおであそぼう つぼみ おもちゃとおもちゃ おおきくなった おおきなかぶ	

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学 期	4	〇くらべたことがあるかな・おおいのはどちらかな	【知識及び技能】 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
	4~5	1. なかまづくりとかずく条件に応じて集合をとらえる>	
	5	2. なんばんめく順序や位置を数で表す>	
2 学 期	6	〇どのようにかわるかな 〇しあげよう 3. あわせていくつふえるといくつ<加法の意味をとらえる> 4. あわせていくつふえるといくつ<加法の意味をとらえる> 4. のこりはいくつがいはいくつ<減法の意味をとらえる> 5. どちらがながいくつ長さの概念をとらえ測定する>	【思考力・判断力・表現力等】 ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。
	9	6. わかりやすくせいりしよう<絵や図を用いて数量を表現し読み取る> 7. 10よりおおきいかずく数構成に基づく加減計算をする> 8. なんじなんじはんく時計の目盛りと針の機能をとらえる> 9. 3つのかずのけいさんく簡単な3つの数の加減計算をする> 10. どちらがおおいく体積の概念をとらえる> 11. たしざんく繰り上がりのある1位数同士の加法計算をする> 12. かたちあそびく立体図形の基礎的概念をとらえる> 13. ひきざんく繰り下がりのある減法計算をする> 〇どんなけいさんになるのかな? 〇けいさんびらみっど	
	10	14. おおきいかずく簡単な3位数を数え、加減計算をする> 15. どちらがひろいく面積の概念をとらえる> 16. なんじなんぶんく何時何分の読み方をとらえる> 〇ビルをつくろう 17. たしざんとひきざんく異種の量について加減計算をする> 18. かたちづくりく基本的な平面図形の構成をとらえる> 〇1ねんのふくしゅう	
3 学 期	1	14. おおきいかずく簡単な3位数を数え、加減計算をする> 15. どちらがひろいく面積の概念をとらえる> 16. なんじなんぶんく何時何分の読み方をとらえる> 〇ビルをつくろう 17. たしざんとひきざんく異種の量について加減計算をする> 18. かたちづくりく基本的な平面図形の構成をとらえる> 〇1ねんのふくしゅう	【学びに向かう力・人間性等】 数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。
	2	14. おおきいかずく簡単な3位数を数え、加減計算をする> 15. どちらがひろいく面積の概念をとらえる> 16. なんじなんぶんく何時何分の読み方をとらえる> 〇ビルをつくろう 17. たしざんとひきざんく異種の量について加減計算をする> 18. かたちづくりく基本的な平面図形の構成をとらえる> 〇1ねんのふくしゅう	

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学 期	4	がっこうだいすき いちねんせい いくぞ！がっこう たんげんたい <学校や通学路を探索する活動を通して、楽しく安心して学校生活を送ることができるようにする>	【知識及び技能】 学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに気付き、地域に愛着をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりするようにする。
	5	わたしのはなをそだてよう <植物を育てる活動を通して、親しみをもって大切にすることができるようにする>	
	6~7	なつと なかよし <身近な自然を観察したり、夏の遊びを楽しんだりする活動を通して、みんなと仲よく遊んだり、自分たちの生活を楽しくしたりすることができるようにする>	
2 学 期	9	わたしのはなをそだてよう <植物を育てる活動を通して、親しみをもって大切にすることができるようにする>	【思考力・判断力・表現力等】 身近な人々、社会及び自然とふれあったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくするようになる。
	10	生きもの 大すき <行き基と触れ合ったり世話をしたりする活動を通して、生き物を愛着をもって大切にすることができるようになる>	
	11~12	あきと なかよし <秋の校庭や遊び場などで散歩したり遊んだりする活動を通して、楽しむことができるようにする> じぶんでチャレンジ大きくせん <家庭生活について調べたり、自分の家庭生活を振り返ったりする活動を通して、規則正しく健康に気をつけて生活を送ることができるようにする>	
3 学 期	1	ふゆと なかよし <身近な自然を観察したり、冬の遊びを楽しんだりする活動を通して、自分の生活を楽しくすることができるようにする>	【学びに向かう力・人間性等】 自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活するようにする。
	2	もう すぐ 2年生 <入学してからの1年間を振り返ったり、年長児との関わりを深めたりする活動を通して、進級する喜びやこれからの成長への願いをもって意欲的に生活することが	

第1学年 音楽科 年間学習計画

第1学年 図画工作科 年間学習計画

第1学年 体育科 年間学習計画

目 標	
表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊に関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 (2)音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。	

目 標	
表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 (2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 (3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。	

目 標	
体育の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 (2)運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3)運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。	

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	1.うたって おどって なかよくなるう <A表現(歌唱)、B鑑賞>	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
	5	2.はくを かんじとろう <A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	
	6-7	3.はく に のって リズムを うとう <A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	
	7	4.みの まわりの おとに みみを すまそう <A表現(音楽づくり)>	
2学期	9	5.どれみと なかよくなるう <A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	【学びに向かう力・人間性等】 楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
	10	6.せんりつで よびかけあおう <A表現(歌唱、音楽づくり)、B鑑賞>	
	11	7.がっきと なかよくなるう <A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	
	12	8.ようすを おもいうかべよう <A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)>	
3学期	1	9.にほんの うたを たのしもう <A表現(歌唱)、B鑑賞>	
	1-2	10.みんなで あわせて たのしもう <A表現(器楽・音楽づくり)、B鑑賞>	
年間	適宜	〇うたいつごう <A表現(歌唱)>	

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	すきなもののいっぱい 〈食べ物や乗り物、動物など好きなものをたくさん描く〉 おしえてみんなのすきなもの 〈自分や友達が描いたものを見せ合う〉 ねんどとなかよし 〈粘土を触ったのしく活動する〉 すきなもののいろいろあるね 〈土粘土に触れ合いながらつくりたいものをつくる〉 ならべてみつめて 〈材料の形や色をもとに発想し、材料の並べ方を考えながら活動する〉 チョッキンパッでかざろう 〈折った色紙を切って開くとできる形を平なげて飾る〉 さわってまぜてきもちいい 〈手や指を使って絵の具で描くたのしさや気持ちよさを味わう〉 ひかりのくにのなかまたち 〈色セロハンと透明な袋で、光を通すときれいな飾りをつくる〉 ずいずいぐーり 〈筆の軌跡や線の動きから、感じたことや思いついたことを自由に表す〉	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。
	5		
	6		
	7		
2学期	9	スタンプべったん 〈身近な材料を使って、形を見つけてからスタンプする〉 あそぼうよパクパクさん 〈手で動かして遊ぶおもちゃをつくる〉 こすりだしたからうまれたよ 〈こすりだした模様の形や色から工夫して表現する〉 うきうきボックス 〈紙箱の形を変えたり飾りをつけたりしてつくりたいものをつくる〉 いろんなともだちはなしだす 〈型押しをした紙粘土をもとに顔をつくる〉 だいすき!わくわくペーパー〈大きな紙の触り心地や大きさなどの特徴を感じながら体全体を使って活動する〉 ふわっとぎゅっとおはながみのえ 〈丸めたり、ちぎったりしたお花紙を、並べたり重ねたりして絵に表す〉 おしらせます!!にっこりニュース 〈たのしかったことやうれしかったことを絵に表す〉 くしゃくしゃだいへんしん 〈くしゃくしゃにした紙からつくりたいものを立体に表す〉 ふわっふわっごー 〈うちわであおぐと風で動いたのしいおもちゃを考えてつくる〉	
	9-10		
	11		
	12		
3学期	1	つくってへんしん 〈さまざまな材料を選んだり組み合わせたりをしながらつくり、身に付けてたのしむ〉 できたらいいこんなこと 〈できたらいいと思うことを考えて絵に表す〉 はことはこをくみあわせて 〈空き箱を組み合わせて好きな物を立体に表す〉 いっしょに おさんぽ 〈粘土で散歩に行きたい仲間をつくる〉 ようこそあたらしい1ねんせい 〈友達と関わり合いながら自分の気持ちを伝える作品をつくって飾る〉 うつした かたちから 〈写した形や色から想像して絵に表す〉	
	2		
	3		

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	体ほぐしの運動遊び<リズムにのって動く遊び>	【知識及び技能】 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。
	4-5	ボールゲーム(的当てゲーム・シュートゲームなど)	
	5	固定施設を使つての運動遊び(ジャングルジム・肋木など) 体力テスト<握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルラン> 鉄棒を使った運動遊び<ぶら下がり、跳び上がり、易しい回転>	
	6	鬼遊び(手つなぎ鬼・ボール運び鬼など) マットを使った運動遊び<背中や腹をつけて転がる、体を反らすなど>	
2学期	6-7	水の中を移動する運動遊び・もぐる浮く運動遊び	
	9	走の運動遊び<かけっこ、リレー遊び> 表現遊び・リズム遊び<運動会につながる表現遊び>	
	10	体ほぐしの運動遊び<フープ等を用いた運動遊び等> 多様な動きをつくる運動遊び<片足立ち等、体のバランスをとる動き>	
	10-11	跳び箱を使った運動遊び<跳び乗り、跳び下り、馬跳びなど>	
3学期	11	跳の運動遊び(ケンパー跳び遊び・ゴム跳び遊びなど)	
	12	ボールゲーム(相手のコートにボールを投げ入れる)	
	1	リズム遊び<スキップ、友だちとともに踊る>	
	1-2	走・跳の運動遊び<なわとび>	
3学期	2-3	ボール遊び(ボールを手などで打ったり蹴ったりする)	